

埼玉県におけるケシミズカメムシ科(昆虫綱カメムシ目)の分布状況

内田大貴・高野季樹 (大日本ダイヤコンサルタント(株)・埼玉県立自然の博物館外部研究者)・岩田泰幸 (公益財団法人文化財虫菌害研究所・埼玉県立自然の博物館外部研究者)

はじめに

ケシミズカメムシ科 Hebridae は、水田や湿地、池沼等の水際近くの地上に生息する半水生のカメムシ目 Hemiptera のグループである(林・宮本, 2018)。国内では、ケシミズカメムシ *Hebrus nipponicus* Horvath, 1929 (以下、ケシミズと示す)、ケブカコバネケシミズカメムシ *H. pilosellus* Kanyukova, 1997 (以下、ケブカと示す)、ハセガワケシミズカメムシ *H. hasegawai* Miyamoto, 1964, フタイロコバネケシミズカメムシ *H. ruficeps* Thomson, 1871の4種が知られている(林・宮本, 2018)。

埼玉県内では、これまでにケシミズとケブカの2種が確認され(林, 1998; Miyamoto & Hayashi, 2006)、そのうちケシミズは、これまでに県内でも広く記録されている(e.g. 林, 1998)。一方で、ケブカについては、Miyamoto & Hayashi (2006)においてさいたま市での採集記録が報告されて以降の確実な記録はなく、現在の生息状況は明らかでない。

今回筆者らは、埼玉県内各地の水域において調査を実施した際に採集したケシミズカメムシ科2種について、未記録の市町村を含めた記録を公表するとともに、過去の県内記録も合わせて整理し報告する。

方 法

採集は各調査者が任意の期日において手網を用いた掬い取りと吸虫管を用いて実施した。採集個体はその場で濃度70%エタノール水溶液または、酢酸エチルにて固定後に持ち帰り、種同定後に乾燥標本を作製した。種の同定は林・宮本(2018)に従い同定した。なお、標本は埼玉県立自然の博物館に収蔵している。

結 果

以下に各種の既知記録と筆者らの採集データを示す。各種のデータについて、「文献記録」には、これまで報告されている文献情報を示した。「調査記録」には本調査で新たに記録される市町村については標本データをそれぞれ示した。なお、文献記録および調査記録は、埼玉県環境部みどり自然課(online)の地域区分に従い、エリアごとのデータを分別した。備考には、採集時の状況や特筆すべき事項等を簡易的に記した。

1. ケシミズカメムシ

Hebrus nipponicus Horvath, 1929

〈文献記録〉

東部：羽生市【羽生水郷公園】

中央：北本市石戸宿、さいたま市桜区【旧浦和市秋ヶ瀬】

西部：嵐山町將軍沢、ときがわ町田黒【旧玉川村田黒】、日高市女影、越生町六地藏、小川町、鳩山町奥田

秩父：秩父市寺尾、秩父市井森、秩父市品沢、秩父市下吉田取方【旧吉田町取方】

(林・碓井, 1991; 林, 1998; 野澤, 2005; さいたま市, 2021; 古旗ほか, 2023; 内田ほか, 2024, 2025)

〈調査記録〉

東部：2exs., 久喜市鷲宮, 2025年8月13日, 高野季樹採集

中央：1ex., さいたま市西区三橋, 2024年3月30日, 内田大貴採集; 1ex., さいたま市西区三橋, 2025年1月11日, 内田大貴採集; 1ex., さいたま市緑区三浦, 2022年4月7日, 内田大貴採集(図1); 1ex., さいたま市見沼区見山, 2023年6月25日, 内田大貴採集; 3exs., さいたま市岩槻区徳力, 2024年5月18日, 内田大貴・阿部眞大採集; 2exs., 桶

川市川田谷，2024年3月30日，内田大貴採集
西部：1ex，比企郡嵐山町將軍沢，2021年
6月12日，内田大貴採集

秩父：3exs.，秩父郡小鹿野町飯田，2022
年7月2日，内田大貴採集

備考：埼玉県内では広く記録が報告されて
いるが、北部では文献記録・本研究の調査と
もに確認されなかった。

本研究の調査では、水田畔や林内の湿地、
ため池横の水際など多様な環境で採集され
た。

2. ケブカコバネケシミズカメムシ *Hebrus pilosellus* Kanyukova, 1997

〈文献記録〉

中央：さいたま市桜区在家【旧浦和市在
家】(Miyamoto & Hayashi, 2006)

〈調査記録〉

東部：8exs.，越谷市大吉，2025年6月8
日，内田大貴採集

中央：3exs.，さいたま市緑区三浦，2022
年4月7日，内田大貴採集(図1)

備考：現地調査では、さいたま市の採集地
点では水田と畦の水際から得られ、ケシミズ
と同所的に生息が確認された。さいたま市の
地点は Miyamoto & Hayashi (2006) で記録さ
れた地点とは、直線距離で約7 km離れた地点
であった。

越谷市の採集地点は、泥質を伴う湿地であ
り、低茎草地の植生をかき分けると多数が確
認された。

考 察

埼玉県内で記録されているケシミズカメム
シ科2種のうち、ケシミズについては、これ
までも県内から広く記録されていたが、本報
告の調査でも北部を除き同様に各所で記録さ
れた。多様な環境で確認されたことから、
今後の継続的な調査で本報告に記録されてい
ない市町村でも発見されることが考えられる。

ケブカは、埼玉県では1990年の採集記録
(Miyamoto & Hayashi, 2006) 以来、約30年ぶ
りの確認記録となった。本報告を含め、埼玉
県でこれまで記録された3箇所は、いずれも
低地および後背湿地に位置する場所であり、

荒川水系の荒川低地および、利根川水系の
中川低地の河川氾濫原にあたるエリアであ
る(村本, 1975; さいたま市教育委員会,
2014; 矢澤・古谷, 2015; 杉田, 2023)。隣
県の栃木県や茨城県、千葉県でも、渡良瀬遊
水地や利根川水系の氾濫原に位置する場所か
ら得られていることから(前原, 2013; 内田
ほか, 2023; 内田・菅谷, 2023)、少なくと
も関東地方では、沖積平野内の後背湿地近傍
の水域等の氾濫原に近いエリアで、局所的に
分布している可能性が考えられる。本種につ
いては、埼玉県内では元来より生息数が少な
い可能性も否定できないため、今後もさら
に詳細な分布調査を進める必要がある。



図1. ケシミズカメムシ(右)とケブカコバネケシ
ミズカメムシ(左)(埼玉県さいたま市緑区三浦)

謝 辞

本稿を作成するにあたり、調査にご協力い
ただいた古旗峻一氏(埼玉県立自然の博物館
外部研究者)、阿部眞大氏(さいたま市)に
厚く御礼申し上げます。

引用文献

- 古旗峻一，内田大貴，村橋卓也(2023) 小川
町の水田で採集された絶滅危惧種を含む水
生甲虫目及び半翅目. 埼玉県立自然の博物
館 研究報告 17: 127-134.
- 林 正美(1998) 埼玉県の半翅類 - 異翅目
および同翅目顎吻亜目. 埼玉県昆虫誌 I.
pp. 147-234. 埼玉昆虫談話会.
- 林 正美，宮本正一(2018) 半翅目
Hemiptera. 川合禎次・谷田一三(編)，日
本産水生昆虫科・属・種への検索 第二

- 版. pp. 329-427. 東海大学出版会.
- 林 正美, 碓井 徹 (1991) 北本市石戸宿の半翅類相. 埼玉大学紀要教育学部 (数学・自然科学) 40 : 7-22.
- 前原 諭 (2013) 栃木県で採集した甲虫およびカメムシ類について. インセクト 64 : 15-19.
- Miyamoto S. & Hayashi M. (2006) New record of two aquatic Heteroptera from Japan. *Rostria* 52: 57-58.
- 村本達郎 (1985) 埼玉県の地形区分と名称. 埼玉大学紀要. 社会科学編 22 : 11-14, pl.I.
- 野澤雅美 (2005) 嵐山町の半翅類. 嵐山町博物誌調査報告 10 : 98-116.
- さいたま市教育委員会 (2014) II「田島ヶ原サクラソウ自生地」の環境. 国指定特別天然記念物田島ヶ原サクラソウ自生地保存管理計画策定報告書. https://www.city.saitama.lg.jp/004/005/006/007/001/p036421_d/fil/hozonkanri-2.pdf (2025年2月2日閲覧)
- さいたま市 (2021) さいたま市史自然編～昆虫類～.
- 杉田孝夫 (2023) 川と街道から地域を考える 埼玉地区5市1町 (1). 獨協大学地域総合研究所紀要 17 : 57-65.
- 内田大貴, 岩田泰幸, 荒井康充 (2025) 羽生水郷公園で確認された湿地性昆虫類 (コウチュウ目・カメムシ目). 埼玉県立川の博物館 紀要 25 : 33-40.
- 内田大貴, 岩田泰幸, 高野季樹, 内山龍人 (2024) 鳩山町における水生コウチュウ目・カメムシ目の追加記録—付鳩山町の水生コウチュウ目・カメムシ目リスト—. 寄せ蛾記 192 : 67-69.
- 内田大貴, 菅谷和希 (2023) 千葉県における水生カメムシ2種の記録. 月刊むし 632 : 52-53.
- 内田大貴, 山崎和哉, 古旗峻一, 外山太一郎 (2023) 茨城県におけるケブカコバネケシミズカメムシの初記録. 月刊むし 628 : 55-56.
- 埼玉県環境部みどり自然課 (online) 埼玉県の地域区分. 埼玉みどりのポータルサイト. <https://midorinoportal.pref.saitama.lg.jp/region/> (2025年6月18日閲覧)
- 矢澤優理子, 古谷勝則 (2015) 荒川低地の旧河道における周辺地形の類型化にもとづく土地利用の変遷. ランドスケープ研究 78 : 593-598.